



平成 28 年 10 月 28 日

各 位

住 所 静岡市清水区天神二丁目 8 番 1 号
 社 名 静 甲 株 式 会 社
 代表者名 取締役社長 鈴木 恵子
 (JASDAQ・コード番号: 6286)
 問合せ先 専務取締役 鈴木 武夫
 T E L 054-366-1106

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 13 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 平成 29 年 3 月期第 2 四半期 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日) 連結業績予想

(単位: 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	13,000	△70	△30	△60	△9.29
今回修正予想 (B)	12,770	△0	39	△21	△3.29
増減額 (B-A)	△230	70	69	39	—
増減率 (%)	△1.8%	—	—	—	—
(ご参考) 前年実績 (平成 28 年 3 月期)	12,324	△157	△119	△140	△21.64

2 平成 29 年 3 月期通期 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日) 連結業績予想

(単位: 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり当期 純利益 (円)
前回発表予想 (A)	28,800	300	370	200	30.97
今回修正予想 (B)	28,800	370	440	240	37.32
増減額 (B-A)	—	70	70	40	—
増減率 (%)	—	23.3%	18.9%	20.0%	—
(ご参考) 前年実績 (平成 28 年 3 月期)	27,379	243	318	264	40.91

3 修正の理由

(1) 第 2 四半期累計期間

売上高はほぼ予想どおりとなる見込みです。

利益面では、産業機械事業で小型・中型機が堅調に推移するなか、機械の標準化や IT を活用した設計時間の短縮などにより、効率よく安定的に売上げることができ、改造工事や部品の売上も確保できたことから利益率が改善しました。また、車両関係事業、電機機器事業、冷間鍛造事業はほぼ予想どおりとなる見込みです。

これらの結果、営業利益、経常利益は改善する見込みです。

しかしながら、車両関係事業において店舗の建替えに伴う減損損失を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益については改善幅縮小となる見込みです。

(2) 通期

通期業績予想につきましては、現時点での下期見通しは当初計画並みを見込んでおり、第 2 四半期累計期間の上方修正を加えるため、前回予想を上回る見通しです。

(注) 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって上記の予想とは異なる結果となる可能性があります。

以上